

メッセージ 6

三一の神はキリストの中で、
わたしたちの心の中を照らすことによってわたしたちの命となる

聖書：Ⅱコリント 4:4, 6-7, 3:18, マタイ 17:2,
エペソ 5:8-9, 啓 22:4 前半, 5 後半, 21:23

I. 「この時代の神は、彼らの中で、信じない者たちの思いをくらましてしまい、神のかたちであるキリストの栄光の福音の輝きを、彼らの上に照らさせないようにしています」——Ⅱコリント 4:4:

- A. この時代の神であるサタンは、信じない者たちの思いや思考をくらましてしまい、キリストの栄光の福音の輝きを、彼らの心の中を照らさせないようにしています:
1. 思いがくらまされている人たち、あるいは覆われている人たちは、自分たちは何も礼拝していないと思っていますが、実は彼らの神はサタンです。
 2. 無神論者は、自分たちが何をしているかを知らずにサタンを礼拝しています。
 3. 今日、ほとんどすべての人は、この時代の神によって思いがくらまされています。
- B. キリストは、神のかたちであり、神の栄光の輝きです。こういうわけで、キリストの福音とは、神の栄光がわたしたちの心の中で輝き、照射し、照らす福音です——ヘブル 1:3, Ⅱコリント 4:6。
- C. キリストの栄光の福音は、祝福に満ちた [ほめたたえられるべき] 神の栄光の福音です——Ⅰテモテ 1:11。
- D. キリストの栄光の福音は、キリストの中で、神の命と性質を神の選ばれた人の中へと分与することによって、神の栄光を輝かし出します。この栄光の中で、神は彼の民の間でほめたたえられます——ヘブル 1:3, エペソ 1:3, 6, 12, 14。

II. 「『暗やみから光が照りいでよ』と言われた神は、わたしたちの心の中を照らして、イエス・キリストの御顔にある神の栄光の知識を、輝かせてくださった」——Ⅱコリント 4:6:

- A. 神がわたしたちの心の中を照らした結果は、イエス・キリストの御顔にある神の栄光の知識を輝かせるということ、すなわち、わたしたちを照らして、わたしたちにキリストの福音において神の栄光を認識させるということです——4, 6 節。
- B. 神の栄光の知識の輝きは、イエス・キリストの御顔にあります。これが示していることは、キリストの栄光の福音が一人の愛すべきパーソンであって、彼の御顔にわたしたちは神の栄光を見ることができるといことです——4, 6 節, マタイ 17:2。
- C. イエス・キリストの御顔に現された神の栄光は、イエス・キリスト（彼は神の栄光の輝きです）を通して表現された栄光の神です。彼を知ることは、栄光の神を知ることです——使徒 7:2, ヘブル 1:3。
- D. 神がわたしたちの心の中を照らせば照らすほど、ますますわたしたちは他の人たちを照らします。それによって彼らは、イエス・キリストの御顔にある神の栄光を認識し、すなわち、神を表現し明らかに示すキリストを認識します。キリスト

の栄光の福音は、まずわたしたちの中へと輝き、それからわたしたちの中から輝き出ます——ヨハネ 1:18. マタイ 5:16. ピリピ 2:15。

Ⅲ. 「わたしたちはこの宝を土の器の中に持っています。それは、この卓越した力が神のものであって、わたしたちからではないことが現れるためです」——Ⅱコリント 4:7:

A. キリストの栄光の福音の輝きを通して、栄光のキリストは卓越した宝として信者たちに受け入れられます。今や、三一の神の具体化また表現であるキリストの輝く実際は、わたしたちの内側の宝です——6-7 節:

1. わたしたちの心の中の神の照らしは、神の分与であり、わたしたちの中へと宝をもたらします。この宝とは、三一の神の具体化であるすべてを含むキリストが命を与える霊として、わたしたちの命またすべてとなることです——4, 6-7 節. コロサイ 2:9. 3:4, 11. I コリント 15:45 後半。

2. この貴重な宝である内住のキリストは、クリスチャン生活のための供給の神聖な源です——ピリピ 4:13. Ⅱコリント 13:5. 4:7。

B. この貴重な宝は、土の器であるわたしたちを新契約の奉仕者とならせ、貴重な務めを持たせます。これは、復活における神聖な力によります。この卓越した力は確かに神からのものであって、わたしたちからではありません——3:6. 1:9. 4:7。

C. わたしたちが輝かし出すことを通して栄光の福音を受け入れる人たちは、彼らの中へと分与される尊い宝としてのキリストを持ちます。そのとき、彼らもわたしたちと同じように、この貴重な宝を内容とする土の器になります——4, 6-7 節。

Ⅳ. 「わたしたちはみな、主の栄光をおおいのない顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです」——Ⅱコリント 3:18:

A. 主の栄光を見つめることは、わたしたち自身が主を見ることです。主の栄光を反映することは、他の人がわたしたちを通して主を見ることができるようになることです。

B. 主の栄光は、復活し昇天したキリストの栄光です。このキリストは、命を与える霊であって、わたしたちの中に住み、彼ご自身と、彼が達成し、到達し、獲得したすべてをわたしたちの実際とならせて、わたしたちが彼と一になり、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと造り変えられるようにします。このようにして、彼はわたしたちを彼であるのと同じにしつつあります——ルカ 24:46. ヘブル 2:9. Ⅱコリント 3:18. ローマ 8:29。

C. これは、復活において、命の中で進行している過程です——Ⅱコリント 3:18。

Ⅴ. 「あなたがたはかつては暗やみでしたが、今は主の中で光である……光の子供たちとして歩きなさい」——エペソ 5:8:

A. 神は光であるので、神の子供たちであるわたしたちは光の子供たちです——I ヨハネ 1:5. エペソ 5:8. ヨハネ 12:36。

B. わたしたちは光の子供たちであるだけではありません。わたしたちは光そのものです。わたしたちが光であるのは、わたしたちが主の中で神と一であるからです——マタイ 5:14. I ヨハネ 1:5。

- C. わたしたちは光の中にいるとき、正しいか間違っているかの領域の外にいます——7 節。
- D. もしわたしたちが光の子供たちとして歩くなら、わたしたちはエペソ第 5 章 9 節で描写されている実を結びます：
1. 光の実は、性質において善、手続きにおいて義、表現において真実でなければなりません。それは神が、わたしたちの日ごとの歩みの実際として表現されるためです。
 2. 善と義と真実の中にある光の実は、三一の神と関係があります：
 - a. 善としての父なる神は、光の実の性質です。ですから、9 節の善は、父なる神を指します——マタイ 19:17。
 - b. 義は、子なる神を指します。なぜなら、キリストは神の義なる手続きにしたがって、神の定められた御旨を成就したからです——ローマ 5:17-18, 21。
 - c. 光の実の表現である真実は、霊なる神を指します。なぜなら、彼は実際の霊であるからです——ヨハネ 14:17. 16:13。
- VI. 「彼らは彼の御顔を見る……主なる神が彼らを照らす」——啓 22:4 前半, 5 後半：
- A. 神と小羊の御顔を見ることは、永遠において神に贖われた者が享受する三一の神の祝福となります——4 節前半。
 - B. 神ご自身は小羊の中でわたしたちを照らし、わたしたちは彼の栄光の輝きの下で永遠に生きます——5 節後半. 21:23。

©2024 Living Stream Ministry